

真田幸村らが活躍した  
激戦の跡地をめぐる

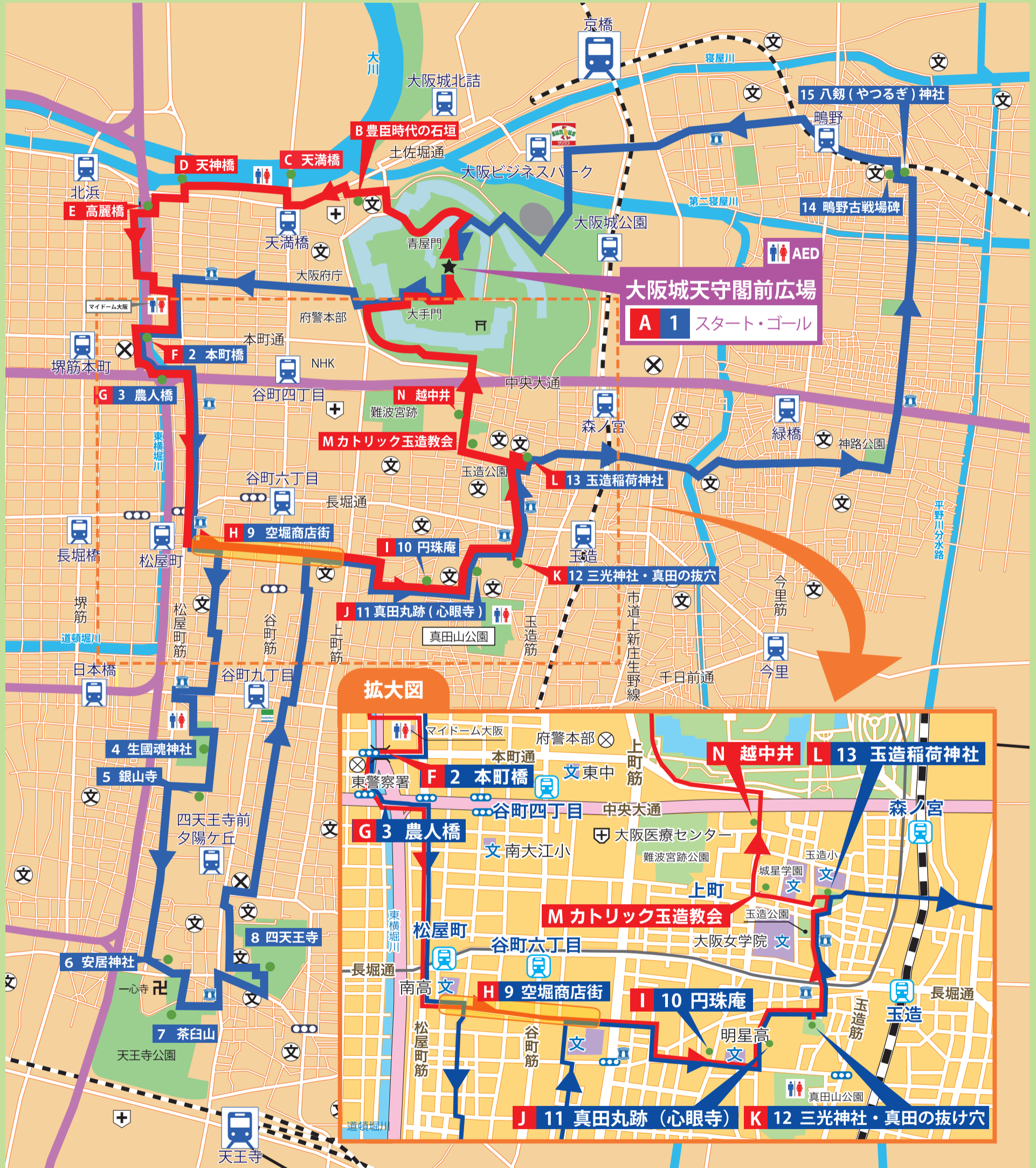
### コースマップ

#### スペシャルコース (約20km)

スタート / ▶ 1.大阪城天守閣前広場 ▶ 2.本町橋 ▶ 3.農人橋 ▶ 4.生國魂神社 ▶ 5.銀山寺 ▶ 6.安居神社 ▶ 7.茶臼山 ▶ 8.四天王寺 ▶ 9.空堀商店街 ▶ 10.円珠庵 (鎌八幡) ▶ 11.真田丸跡 ▶ 12.三光神社・真田の抜穴 ▶ 13.玉造稻荷神社 ▶ 14.鳴野古戦場碑 ▶ 15.八剱 (やつるぎ) 神社 ▶ ゴール / 1大阪城天守閣前広場

#### ファミリーコース (約8km)

スタート / ▶ A.大阪城天守閣前広場 ▶ B.豊臣時代の石垣 ▶ C.天満橋 ▶ D.天神橋 ▶ E.東横堀川高麗橋 ▶ F.本町橋 ▶ G.農人橋 ▶ H.空堀商店街 ▶ I.円珠庵 (鎌八幡) ▶ J.真田丸跡 ▶ K.三光神社・真田の抜穴 ▶ L.玉造稻荷神社 ▶ M.カトリック玉造教会 ▶ N.越中井 ▶ ゴール / A.大阪城天守閣前広場



➡ スペシャルコース    ➡ ファミリーコース

両コースとも、午後1時から午後4時までにゴールしてください。  
KANSAIウォークパスポートにチェックを受けてください。

大会の途中で棄権したり、救護を要するときは…

大会本部 (Central Site) ・救護 (First Aid)  
TEL/070-5261-2501

※この電話は、大会当日のみ有効です。

# 大阪市内エリア

真田幸村らが活躍した激戦の跡地をめぐる！

## コースの見所

### A. 1. 大阪城天守閣前広場



豊臣時代の天守は現在の位置より北東 40m ~ 50m の場所、現在の配水池に位置する。金箔をあしらった豪華絢爛な外観だった。※完全歩行者の方は完全歩行者を提示すると入館料 600 円が 500 円に割引されます。(6/28 限り、入館は 16 時 30 分まで)

### E. 東横堀川 高麗橋



東横堀川は、大阪城の西堀川(そうがま)とて天正 13 年(1585)開削された。大坂冬の陣後の和陸条件で堀川の橋は堀川の橋を破壊して埋め立てられたが、江戸時代に入ると復旧、運河として利用された。高麗橋は慶長 9 年(1604)には御宝珠(ぎぼし)をもつ立派な橋となっていたと伝わる。橋の名の由来には諸説あるが、古代・朝鮮国使の迎賀館の名前に由来するというものと、豊臣秀吉の時代、朝鮮との通商の中心地であったことに由来するという説が主である。

### B. 豊臣時代の石垣



大坂城三の丸の位置に存在するこの石垣は大坂冬の陣後の講和条件として徳川方に取り壊され、地中深くに埋められた。近年の研究でこの石垣は京橋口馬出曲輪(うまだしくわ)のものだと判明される。

### F. 2. 本町橋



大坂冬の陣では豊臣家臣である堀田右衛門(ぼんだえもん)が名を揚げた「本町橋の夜襲戦」の舞台となった。現在の橋は大阪市内最古の橋で大正 2 年に建設された。

### C. 天満橋



天満橋は天神橋、難波橋と合わせ「浪華の三橋」と呼ばれ、大坂の町でも重要な橋であった。現在の天満橋もほぼ同じ位置にある。付近には黒田如水(官兵衛)の大坂屋敷があったとされる。

### G. 3. 農人橋



名前の由来は農民が耕作に通った橋であったことからついた。また元和 6 年(1620)の幕府による大坂城再築のときの石材は、橋詰の浜に降揚げされ城内に運び込まれた。※農人橋から見た北側の東横堀川は急に折れ曲がっている。これは豊臣秀吉が堀を開削時にあった浄国寺という寺院を避けたためと言われる。

### D. 天神橋



天神橋は文禄 3 年(1594)に架橋されたといえられている。天満天神社(大阪天満宮)管理したことから、天神橋の名がついたという。

### 4. 生國魂神社(いくたまじんじや)



石山崎(現在の大阪城付近)に生島神(いくしまのかみ)・足島神(たるしまのかみ)を祀ったのが始まりとされる。天正 8 年(1580)の石山合戦の時に焼失したが、天正 11 年(1583)豊臣秀吉が大坂城を築く際、現在の地に移転された。

### 5. 銀山寺



天正 19 年(1591)豊臣秀吉の城下町建設の一環である寺町建設の中で現在地に創建され、当時の寺号は大福寺だったが、後に豊臣秀吉の命により寶樹山(ほうじゅざん)銀山寺と改称された。

### 6. 安居神社



大坂夏の陣で徳川方に討たれ戦死した真田幸村終焉の地として、境内には「真田幸村戦死跡碑」がある。幸村は境内の松の木に寄りかかり休息しているところを松平忠直の家臣西尾宗次に討ち取られたと伝わる。祭神は少彦名神(すくなひこなのかみ)と菅原道真。

### 7. 茶白山



四天王寺の南西に立つ茶白山は、5 世紀ごろの前方後円形古墳であるという説がなされている。大坂冬の陣では徳川家康の本陣で、大坂夏の陣では真田幸村の本陣となり「茶白山の戦い」の舞台になった。

### 8. 四天王寺



聖徳太子が建立、日本仏教の最初の寺として全仏教の総本山とされる。大坂夏の陣では「天王寺口の戦い」の舞台になり、大坂城の五人衆と称された毛利源永が布陣した。

### H. 9. 空堀商店街



豊臣時代の大阪城は西・南・東側をそれぞれ西堀川、南堀川、東堀川に堀で囲まれていた。空堀は堀川を改修して堀としたものであった。大坂冬の陣では堀を取り囲んだ約 20 万の徳川方の大軍でさえ一兵たりともこの堀を突破することは出来なかった。空堀は元々水の無い堀だったが、大坂冬の陣後の和陸条件として真先に破却、埋め立てが行われ、その後も掘り返されることはなく現在に至る。豊臣時代の空堀は商店街の南側にあった。

### I. 10. 円珠庵(鎌八幡)



大坂冬の陣の際、真田幸村が当時信仰を集めていた御神木に鎌を打ち込み、必勝を祈願したところ、大いに戦勝をあげたと伝承される。(※境内での写真撮影、録音は出来ません)

### J. 11. 真田丸跡(心眼寺)



大坂城の弱点は南方の台地続きであり、秀吉はこの台地を切断する惣構空堀を築いたが、弱点には変わりなく、大坂冬の陣の際、真田幸村が惣構外側の台地東側に真田軍を収容する真田丸を造り、徳川軍を撃退した。出丸跡跡碑がある心眼寺は真田幸村と真田大介を弔うために建てられた寺である。

### K. 12. 三光神社・真田の抜穴



大坂冬の陣に際して、真田幸村が築いた真田丸跡と伝承される。境内にはその際掘らせたとの伝説が残る真田の抜穴があり、幸村の銅像が建っている。

### L. 13. 玉造稻荷神社



豊臣大坂城の三の丸に位置し、その鎮守社として豊臣家から篤い崇敬を受けた。境内には豊臣秀頼が社殿を復興した際の慶長 8 年(1603)吉日銘の石鳥居や秀頼公の銅像が建つ。また付近には千利休や前田利家、宇喜多秀家など多くの武家屋敷が存在した。

### M. カトリック玉造教会



明智光秀の娘、細川ガラシャ夫人が暮らし、最後は関ヶ原合戦に際し人質になることを拒んで自害した細川家の屋敷跡に建てられたカトリック教会。大聖堂の前にはガラシャ夫人とキリシタン大名として著名な高山右近の石像が建つ。

### N. 越中井



カトリック玉造教会から越中公園北側の越中井(えっちゅういど)は細川越中守忠興の屋敷跡とされる。ガラシャ夫人は屋敷に火を放って自害したといわれ、井戸は唯一残った遺構である。

### 14. 鳴野古戦場碑



鳴野・今福の戦いは大坂冬の陣最大の激戦とされ、現在の城東区を中心に行われた。慶長 19 年(1614)11 月 26 日徳川方が豊臣方を攻撃し戦況が開始。旧大和川を挟んで激しい銃撃戦となった。鳴野は徳川方に占領され、今福は両軍とも撤退した。

### 15. 八剣(やつるぎ)神社



災難除けの神様を祀る神社。鳴野・今福の戦いで徳川方の上杉景勝が陣をおいた場所として伝わる。

小学生以下のお子様対象のクイズです！



## こどもクイズ

問題！  
現在の大阪城天守閣は 3 代目である？  
○か × か？

答え



クイズに答えて  
記念品をゲット！